

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年に2回併設施設の特養と合同で消防署立会いのもと総合防災訓練を実施しているが、2か月に一度実施しているグループホーム独自の避難訓練では消防署との連携が不十分である。	グループホーム独自の避難訓練でも消防署の立会いのもと実施し、定期的に避難経路や救出場所の確認を行う。	・消防署と相談し、避難訓練の日時を決め、実施する。	2ヶ月
2	2	地域の行事には積極的に参加し交流しているが、職員の専門知識を生かした地域コミュニケーションは充分ではない。	地域に向けて認知症に関する情報提供ができる場面を設ける。	・運営推進会議などで地域の方の認知症に関するニーズを把握する。 ・ニーズに応じた情報提供の方法を検討し、実施する。	ニーズの把握に半年、実施までに1年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。